

ケイピンエース

(イマザピル剤)

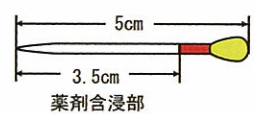
有効成分：イマザピル・本剤10本当たり100mg
 形状：長さ約5cmの先端部が尖った木針
 包装：(50本×10)×6箱

■ 適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	イマザピルを含む農業の総使用回数
すぎ (下刈り代用) ひのき (下刈り代用)	—	クス	萌芽期 ～生育期	一株当たり1～3本	—	クスの根株、又はなるべく根元に近い茎にあらかじめ本剤を差し込むために適当な穴をあけ、本剤を葉の露出部全部がかかれるように差し込むこと。	—
林木	造林地	木本性つる類		つる径(cm) 本数(本) ～3.0 1～2 3.1～5.0 3～4 5.1～6.0 5～6 6.1以上 7～		つる類の地際に近い位置にあらかじめ本剤を差し込むために適当な穴をあけ、本剤を葉の露出部全部がかかれるように差し込むこと。	
樹木等	公園、庭園 堤とう 駐車場、道路 運動場 宅地のり面等	クス		一株当たり1～3本		1回	

■ ケイピンエースの正しい使用方法

① 色をつけていない部分に薬が浸みこんでいます。(イマザピル剤)




赤い部分が少し埋まるまで刺してください。


イマザピル剤は水に溶け易いので、溶け出して杉・檜が吸収すると薬害があります。薬剤部分がつき出たり、差し込み不足で雨露に当たらないようにしてください。

② 株に刺してください。


クスにキリか電動ドリルで穴をあけてケイピンエースを差し込みます。



株が小さくつるが地面に平行に出ている場合。
株の中央部に真上から1本

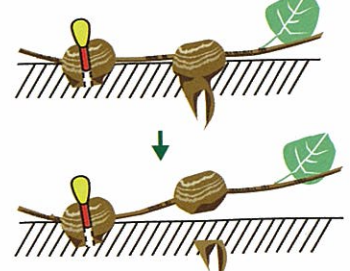


株が大きいつるが複雑に出ている場合。
つるの最下部の下に2～3本



③ その他の注意事項

つるが先で根を降ろしている場合
根を引き抜いておいてください。
親株から薬が移って枯れます。根が張って抜けない株にはケイピンエースを刺してください。



⚠ 効果・薬害等の注意

- 緑地管理地及び造林地(すぎ、ひのき)の下刈り代用として使用してください。
- 根株に差込むのが最も効果的です。
- つる(茎)に差込む場合は直径が1cm以上のものに限って差込んでください。但し下刈り代用の場合は直径3cm以上の株のみ処理し、つるには処理しないでください。茎葉散布剤処理後残った大株に処理するようにしてください。
- 処理後、抜けて落ちると造林木に薬害を生ずる恐れがあるので、簡単に抜けないよう適当な太さの錐などで穴を開けて差込んでください。
- 使用時期は通年でよいが、根株の見つけ易い秋～春がより効率的です。
- 薬剤が雨、雪などで流れ落ちると造林木に薬害発生恐れがあるので、葉の露出部が全部隠れるよう差込んでください。
- 降雨、降雪中での使用は避けてください。
- 使用にあたっては、使用量、使用方法、使用条件(土壌条件など)を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は林業関係機関等の指導を受けることが望ましい。
- 処理の前後に処理株のつる切りを行うと、切口の溢泌水によって植栽木に薬害を生ずることがあるので注意してください。

⚠ 安全使用上の注意

- 使用の際は不浸透性手袋などを着用してください。
 - かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
 - 公園、堤とうなどで使用する場合、処理区域に縄囲いや立て札をたて、処理中および処理後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせないでください。小児、人畜等に留意してください。
 - 使用残りの薬剤は、必ず安全な場所に保管してください。
 - 木質部は可燃性なので火気に近づけないでください。
- 保管：食品と区別し、密封して直射日光を避け、子供の手のとどかない冷涼・乾燥した所に保管してください。

★空袋等は放置せず、環境に影響を与えないよう、適切に処理してください。

★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベルの記載以外には使用しないでください。★本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

製造：  保土谷アグロテック株式会社
 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目4番1号
 TEL 03-5299-8225 FAX 03-5299-8285

取扱い：

販売：  石原バイオサイエンス株式会社
 〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目4番14号
 ホームページ アドレス <http://ibj.iskweb.co.jp>

クス・木本性つる類防除剤

ケイピン[®]エース

農林水産省登録第21217号

(イマザピル剤)

<ケイピンエース製品>

クス・木本性つる類の防除に!
木針製除草剤

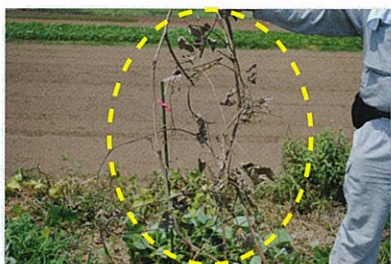
特長

ケイピンエースは最も難防除とされる「クス・木本性つる類」枯殺の専用剤として開発されました。木針(楊枝状)に除草剤イマザピルを染み込ませ、特殊な製剤に加工しています。本剤の特長は次のとおりです。

- ケイピンエースを根株に施用することにより、クス・木本性つる類全体を防除します。(遅効性)
- 対象雑草に直接処理するので周辺植物に影響はありません。
- 一年中処理ができます。ただし、根株の見つけやすい秋～春の時期に作業すると効率的です。
- 処理時に薬剤調整や水等の準備が不要で、持ち運びが便利です。



クスの根株に施用されたケイピンエース



施用25日後のクス。
地上部の葉が枯れています。



施用90日後のクスの根株。
莖、株が腐敗しクスが枯死しています。

処理後2～4週間で葉に黄化、褐変が見られ地上部が枯死します。地下部の枯死には3ヵ月程度要します。(遅効性)